

500円で、極上の空間を体験しませんか？

様々なジャンルの音楽を、音響のすばらしい「iichiko音の泉ホール」でお楽しみいただく「ワンコインリレーコンサート」。

今回は、ショパンコンクール第5位入賞のふたりで結成した

Duo Grace (デュオ・グレイス)

華やかでダイナミックな音楽、繊細に交わる響きをお楽しみください。



宮谷理香

高橋多佳子

Piano Duo

ピアノ・デュオ

平成26年

7月17日(木)

iichiko
総合文化センター
iichiko
音の泉ホール

〈演奏曲〉

ハチャトゥリアン: 仮面舞踏会より「ワルツ」(連弾)

サン＝サーンス: 「動物の謝肉祭」

ショパン: ノクターン第2番、ワルツ第4番「子猫のワルツ」 op.34-3 (宮谷理香)

ショパン: エチュード「エオリアン・ハーブ」 op.25-1

ワルツ第6番「子犬のワルツ」 op.64-1 (高橋多佳子)

ストラヴィンスキー: ペトルーシュカからの三楽章

© Akira Muto

〈開演〉19時00分(開場18時30分) 〈入場料〉500円(全席指定)

※友の会会員の割引はありません。
※未就学児の方も入場可能ですが、チケットは必要です。

チケット取扱

iichiko 総合文化センター 1階インフォメーション iichiko 総合文化センターホームページ(インターネット購入)
トキハ会館、別府エトウ南海堂、ローソンチケット(Lコード:86732)

チケット発売

友の会: 平成26年6月14日(土)
一般: 平成26年6月17日(火)

[主催・問合せ] (公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団 TEL.097-533-4004 大分市高砂町2番33号

[助成] 文化庁

iichiko総合文化センター

検索



ワンコインリレーコンサートって…？

西日本でも有数の音響と機能性を備える*iichiko*音の泉ホール。しかしその一方で、豪華すぎて「敷居が高い」というイメージを持たれているお客様もいるようです。そこで当財団では、最高の音空間を500円という手頃なお値段で気軽にお楽しみいただけるコンサートをご用意しました。小さい頃から、本物の音を聞いていただき、感性豊かな本物の大人になっていただきたいと思います。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。実力のある演奏家による素晴らしい音、技に触れながら、優雅な時間をお過ごしください。

Duo Grace

デュオ・グレイス

Duo Grace(デュオ・グレイス/高橋多佳子&宮谷理香 ピアノデュオ) ショパン国際ピアノコンクール入賞者の高橋多佳子(第12回)、宮谷理香(第13回)による二台ピアノデュオ。2006年に結成。ソリスト同士のデュオならではの、2人の個性が生み出す華やかでダイナミックな音楽、繊細に交わる響き、ステージを盛り上げるエンタテインメント性にも定評がある。2011年5月リリースのデビューCD「GRACE」と、2014年3月発売のストラヴィンスキーやサン＝サーンスを収録したCDはレコード芸術特選盤となる。



©Akira Muto

高橋多佳子

桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。1990年第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位入賞。ポルト国際コンクール第2位、ラジヴィウ国際コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞受賞など内外で輝かしい賞歴を重ねる。演奏活動は日本とポーランドを拠点にほぼ全ヨーロッパに及ぶ。国立ワルシャワ・フィルをはじめ、国内では、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など数々の主要オーケストラと共演を重ね、常に高い評価を得ている。17枚のCDをリリース、《ショパンの旅路》(全6タイトル)、《ラフマニノフ:ピアノ・ソナタ 第2番&ムソルグスキー:展覧会の絵》、《リサイタル「ショパン with フレンズ」~奇跡の年~》は、レコード芸術誌特選盤となる。2010年3月より、浜離宮朝日ホールにて全4回に亘る《ショパンwithフレンズ》~奇跡の年~ シリーズを開催、各会ともに優れた企画性と高い音楽性で絶賛を博した。ますます意欲的な活動で大きな注目を集めている。HP <http://www.takako-takahashi.com> ブログ <http://yaplog.jp/takaland/>



©Akira Muto

宮谷理香

金沢出身。桐朋学園大学卒業、同研究科修了。1995年第13回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位入賞。第23回日本ショパン協会賞、第9回飛騨古川音楽大賞新人賞他受賞。松岡貞子、A.ヤシンスキ、P.パレチニ、H=C.ステファンスカ、園田高弘各氏に師事。ショパン作品を中心に様々な作曲家を取り上げたりサイタル・シリーズ「宮谷理香と廻るショパンの旅(2001-2010)」を10年に亘り開催、大きな反響を呼ぶ。10年スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団(L.スワロフスキー指揮)と共演。知的で色彩豊かな演奏に定評があり、オーケストラとの共演、リサイタルをはじめ、レクチャー、室内楽、学校訪問等幅広く活動。公演における高い企画力も注目を集めている。08年初の著書「理香りんのおじゃまします!」を発売。全7枚のCDをリリース。ショパン名曲集アルバム「Rika Plays Chopin」シリーズの「SCHERZO」(09年)、「SONATA」(10年)、「Rika Plays Fantaisie」シリーズ「Brin 芽」(11年)、「Rain Tree樹」(12年)、Impromptus「彩」(13年)はいずれもレコード芸術誌特選盤となる。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。HP <http://www.miyatani.jp/rika/> ブログ<http://rikamiyatani.blog.fc2.com/>

〈鑑賞マナーについて〉

- 客席内での飲食・喫煙はご遠慮ください。
ペットボトルのお茶を飲んだり、ガムを噛むのもやめましょう。ただし、喉を保護するために「飴」だけはOK。袋から出すときの音は予想以上によく響くので、ご注意ください。
✕袋入り飴……袋を開けるときの音がするので控えましょう。
○包んである飴…こちらの飴がおススメです。
(パッケージから出し▶布の中着袋に中身を移し▶カバンの中で中身を出しましょう。)但し上演中ではご遠慮ください。 ※飲食はロビーにて、喫煙は指定の場所にてお願いします。
- 客席内では携帯電話の電源をOFFに。時計のアラームも鳴らないように。マナーモードやメールの送受信もご遠慮ください。
音だけでなく、携帯電話の液晶画面の光が漏れる恐れがあります。また、警告音の鳴る機器をお持ちの方は、今一度ご注意ください。



- カメラ・ビデオ・レコーダーでの撮影・録音はできません。
舞台、客席を問わず、カメラ付き携帯電話での撮影も禁止しております。
- 演奏中はおしずかに。
おしゃべりはもちろん、カバンを開ける音、キーホルダーの鈴の音、プログラムをめくる音にもご注意ください。
ビニールの音も意外によく響きます。
- 周囲の人の視界を遮るような行動はご遠慮ください。
身を乗り出しての鑑賞はおやめください。つばの広い帽子などは脱いでご鑑賞ください。
- 咳をする際はハンカチで押さえましょう。
- 香水は控えめに。



〈注意・備考〉

- ◆やむを得ない事情により、出演者、プログラムなど変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ◆公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はできません。ご了承ください。
- ◆県立美術館建設のため駐車場が不足していますので、ご注意ください。
- ◆開演中ではご入場の際の制限があります。お早めにご来場ください。
- ◆車椅子等でご来場の方は予めご連絡ください。

主催・問合せ

〒870-0029 大分市高砂町2番33号

(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団

TEL.097-533-4004

iichiko総合文化センター

検索

